

「国賀を美しくする会」が開催されました

観光シーズンを迎えるのを前に、4月14日（日）に国賀海岸（小国賀）にて、「国賀を美しくする会」を開催しました。

3月末には外浜海水浴場にて、「外浜を美しくする会」を開催したところで、引き続いてのボランティア活動になりましたが、毎回たくさんの方々にお集まりいただき、とても感謝しています。

今回の国賀海岸清掃では作業に取り掛かったところから雨が降り出し、1時間程で作業が中止解散となって残念ではありましたが、今後も清掃作業を引継ぎ、綺麗にしたいと思います。



「耳浦を美しくする会」の開催について

皆様のご参加をお待ちしております。

- 月 日：6月9日（日）
 - 時 間：9時から
 - 場 所：耳浦海岸（耳浦キャンプ場）
- ※詳細はデータ放送、回覧等でお知らせします。



発見！ 西ノ島の自然の魅力 Vol.38 『金色の葉』

5月の下旬、焼火山に登っていると、スダジイの花の不思議な香りが森を包んでいました。

スダジイは西日本の森を代表するドングリの仲間の木です。西ノ島でも長い年月を経た手つかずの森は、スダジイが優占する森になります。初夏はスダジイの花の季節のため、遠くから見ても、山を覆う森がスダジイの花の淡い黄色で彩られているのが分かります。

スダジイは特に目立つ木ではないため、林内にいると気がつきません。しかし、葉の裏はにぶい金色の光沢があり、一目でスダジイの葉と分かります。

みなさんも、ぜひ初夏の森へスダジイの金色の葉を探しに行ってみてくださいね。



▲スダジイの花

文・写真：江崎 逸郎（元西ノ島町観光協会職員 北海道苫小牧市在住）

中国の元号のお話



国際交流員
ウォン・チンイン・クレオ

若葉萌える好季節となりました。皆さんお変わりございませんか。
「令和」。新しい時代の到来ですね。現在、元号を使用しているのはおそらく日本のみですが、今日は少し中国の元号の話をしたと思います。



中国の最初の元号は？



中国最初の元号は「^{けんげん}建元」といって、紀元前 140 年～紀元前 135 年に使われていました。当時の武帝（漢）は在位の 54 年の間に 11 個も元号を使用していましたよ！



中国の有名な元号は？



中国の歴史は長く、それぞれ代表的な皇帝がいたので、有名な元号はたくさんあります。

1. 唐の第 2 代皇帝、太宗が在位 23 年の間に使っていた「^{じょうがん}貞観」が有名ですね。この時代は「^{じょうがん}貞観の治」と呼ばれ、後世、政治の理想とされました。
2. 日本では永楽帝として知られている明の第 3 代皇帝、成祖が在位 22 年の間に使っていた「^{えいらく}永楽」。この時代に作られていた「^{えいらくつうほう}永楽通宝」という銅製銭貨は、室町時代に日明貿易によって日本にも輸入されていましたね。
3. 60 年間も在位していた清の第 4 代皇帝、聖祖の時の「^{こうき}康熙」もよく知られていますね。康熙帝は廟号の「^{せいそ}聖祖」よりも、元号の康熙で呼ばれることが多いです。
4. 清の第 9 代皇帝、文宗の「^{ぶんそう}咸豊」も有名ですよ！咸豊は中国史の「古代」と「近代」の変わり目だと考えられていて、香港では「昔の事」をよく「^{かんほう}咸豊以前の事」と言います。使用例：「昔の事はもう忘れましょう」（日本）→「^{かんほう}咸豊以前の事就忘了吧」（香港）しかし、今時の若者はもう「咸豊以前」という言い方を使ったりはしませんね（笑）。



中国史の勉強をする時は元号の暗記をしていましたか？



私はしていませんでした！（笑）

香港の学校に通っていた時に、中国史は中学校 1～3 年生の必修科目でしたが、それはあくまでも入門課程で、5000 年の歴史全てを勉強するわけではありませんでした。王朝の暗記はしていましたが、元号や皇帝の名前を暗記するよりも、政治改革の内容と改革による繁華などを覚えるのが重要だと、当時の先生は言っていましたね。

*国際交流員 Facebook やってます！

で検索してね！

【アドレス】 <https://www.facebook.com/nishinoshimacir/>